

2016年2月4日

フランス・ベルギーミッション 報告書**1月17日 ミディ・ピレネー地方、カオールでの関係者とのミーティング**

ワイン試飲会場での関係者とのミーティングを開催。先方からは、県知事、カオール市長、サンシルラポピー村長、県観光局総裁、地元メディア複数者が参加。村が30選に選ばれたことに関する謝辞が出席者より表明された。

菊間副会長発言要旨：

- ①サンシルラポピーへのアクセスとして、カオールでの宿泊を今後検討したい。
- ②TLS へのチャーター便を利用した旅行商品の開発も検討したい。
- ③ミディピレネー観光局総裁のゲラン氏にツーリズム EXPO での来訪を要請し、総裁より訪日の方向でスケジュール調整を行う旨発言あり。

**1月18日 アルザス地方、リクヴィルでの関係者とのミーティング**

リクヴィル市長・アルザス地方観光局長・清水総領事等が参加し、それぞれにスピーチ。

菊間副会長発言要旨：

- ①今後リクヴィルを中心にして近辺の村々を旅行会社が取り上げ、来訪者をアルザスの方々の暖かい気持ちで迎えていただけるとありがたい
- ②メディアへのインタビューでは、9月に開催されるツーリズム EXPO でのプロモーションの一環として、フィッシャーアルザス地方観光局総裁が EXPO にあわせて来日し、シンポジウムや欧州への旅行者拡大に向けた取組み・業界セミナー等への出席を要請。総裁も参加の方向でスケジュール調整を約束。

**1月19日 ブラッセルにて、在ベルギー石井大使とのホテルでの朝食会**

石井大使の発言要旨：

10月の日本ベルギー150周年記念事業であるベルギーでのジャパンウィークが CXL となる。安倍首相訪問5月頃。ベルギー国王訪日と皇太子訪ベルギーは未定だが、日本とベルギー王室との交流は別格。

ブラッセルでは、3月は東日本大震災復興コンサート（日本からの楽団訪問は予定されていない）、8月のフラワーカーペット（ANA がツアー造成予定）、姉妹都市交流も実施。毎月何らかの交流イベントあり。

現在の治安状況は、ベルギーでの危険度は現在3でテロの脅威があるとの認識だが2に落ちるタイミングは未定。一般市民は普通の生活には戻っているので、最低限の注意を払って旅行を楽しんで欲しい。

旅行需要の喚起に向けては、首相レベルでのメッセージ要請やオールベルギー（ワロン、ブラッセル、フランダース）でのPRも実現の可能はあると思う。大使館としても出来ることは何でもやりたいので、菊間副会長からのアドバイスを希望する。

菊間会長発言要旨：

- ①ベルギー・オランダへの4月以降の予約状況が現時点で前年比5割程度であることから、業界を挙げて何らかの取組みが必要。
- ②JALのチャーターも検討したい。
- ③ベルギー側からの首相レベルでの安全メッセージの発信や、国を挙げた観光需要復活に向けた取組みが必要。
- ④ジャパンウィークは復活に向け努力したい。

## 1月19日 ベルギーフランダース観光局・ブラッセル観光局との意見交換会

ピーター・デ・ウェルデ ベルギーフランダース観光局CEO・ETC委員長発言要旨：  
BRUはフランダース、ベルギー、EUの3つの首都。今年は日本との修交150周年の記念すべき年であり、BRU/TYOの直行便も昨年ANAが就航したことから、日本マーケットはベルギー及びETCにとって非常に重要なマーケット。

ツーリズム産業は国全体の5%・230,000人が就業している基幹産業であり、観光戦略においてはフランダース観光局がベルギー全体を代表する体制をとっている。

菊間副会長・ピーター局長との質疑応答要旨：

菊：ベルギーの対応窓口を一本化して欲しい（ワロンは非常に非協力的）

ピ：フランダース観光局がベルギー全体の対応を行う。

菊：ベルギーの国としてのリカバリーメッセージが必要。又はブラッセル・ブルージュ・アントワープ・ゲントの市長からのメッセージでも可。

ピ：4市長からのメッセージはすぐにも可、又連邦政府にもメッセージの協力要請は可能。

菊：需要回復に向けた旅行者向けのインセンティブを検討いただきたい。貸切入場、短時間のグループ向けコンサート等も検討いただけるとありがたい。

ピ：来訪者向けの割引券(City Card、コンサート無料チケット)等を導入したい。

菊：業界向けセミナーの開催、又は一般消費者向けのイベントにミュージシャン等の派遣は可能か？

ピ：業界セミナー、一般消費者向けイベント等でも協力したい。

菊：9月のツーリズムEXPOでは私が参加するので、JATAとしては是非ともヨーロッパ復活に向けて大々的なPR活動を行いたい。（ワークショップ、プレスカンファレンス、BtoBセミナー、シンポジウム等）。仏とベルギーのリカバリーは欧州全体のリカバリーに繋がるため、日本にとって非常に重要である。

ピ：EXPO参加については来週の会議で提案してみる。16年予算の再編成も再検討中。

菊：ツーリズムEXPOには、ベルギーの参加又はETCとしての参加も大歓迎だ。仏からはA Tout Franceの総裁や、アルザス・ミディピレネーの地方観光局総裁も参加予定だ。日本ではETCの役割を重要視している。よってETCの日本復活を切望する。

（又は年に2回程度日本でETCが主導して欧州の観光局を集めた会議を開催希望）

ピ：日本にETC再開を検討している。



ヨーロッパの美しい村30選  
beautiful villages in Europe

菊：チャーターでの需要喚起も検討するとともに、中止となったジャパンウィークの復活に向けて努力してみたい。

同席した現地日経旅行会社からの発言要旨：

- \*FIT 旅行者が増加しているので、間際客向けの割引等もアナウンスしてほしい。
- \*ベルギーで体験可能な新しい情報を頂きたい。
- \*メディア対策を積極的に進めてほしい。

## 1月19日 ベルギー危機管理センター局長との意見交換

局長発言要旨：

当局は連邦政府内務省の危機管理を担当。市民（外国人を含む）とインフラを守るための機関。日本の武藤副大臣とも治安についての意見交換を行った。

ベルギーの現在は観光客にとっての安全を担保している。警察と諜報が連携して治安維持を図っている。11月のテロ後、フランスとは連携を更に強化し、安全確保のために考えられるあらゆる手段をとり、又あらゆる予防策をとっている。兵隊・警察を至るところに配置し観光客を守り、政治家及び関係者が緊密に連携して治安の状況を確認中。平常な生活を維持することが重要。とはいえ100%のセキュリティ維持確保は困難。

外国人に特化した対策は講じていないが、空港・駅・ホテルでは目に見える形で武装警察や兵士を手厚く配置。テロ後 BRU がレベル4になったが、レベル4は6日限りで現在レベル3、犯人逮捕でレベル2にしたい。

外国人に対する特別な警備体制はとっていない。危機管理センターから発信する最新の治安情報に留意してほしい。1771 が治安に関するヘルプラインであり、日本大使館が日本への情報発信の窓口になっている。

BRU は6つの警察ゾーンに分かれている。地域密着型の対応を行うために、ゾーンでの出来事はゾーン管理の警察が対応する体制をとっており、監視カメラも増やしている。特殊部隊や覆面警官も多数配置し、監視体制は万全と自負している。スリや置き引き等に対しても積極的に対応しており、地下鉄・トラム等の交通機関にも警備強化を行っている。ベルギーでは目に見える警備（武装した兵隊、警察官等）を強化し、一般市民に安心を与えるような取組みを行っている。

## 結論

以上のような視察・意見交換から、両国とも観光客への安全確保に向けてできるとは全て行うという並々ならぬ決意を確認することが出来たことは非常に有意義であった。テロの可能性を否定しないことが、一般市民を含め外国人の安全を守るために考えられうるあらゆる手段を尽くすという両国の姿勢に、改めて敬意を表したい。

日本人の安心安全に対する敏感度は世界一であることを再度認識すると共に、今回訪問したフランス・ベルギーがこれほどまでに観光客の安全に国を挙げて取り組んでい



ヨーロッパの美しい村30選  
beautiful villages in Europe

ることを確認できたことを業界の皆様へ報告したい。

両国のこのような努力にこたえるためにも、我々は業界を上げて両国を含めた欧州方面の旅行商品を、現地からの最新の情報を消費者に伝え、粛々と販売に結びつけることが、日本との相互の人的な交流促進に向け必要である点を再認識した次第である。

以 上



ヨーロッパの美しい村30選  
beautiful villages in Europe

## 「テロ後のパリの現状をテーマにしたセミナー」開催について

在日フランス大使館のダナ駐日大使のご好意により、最新のパリの治安状況を中心にした、ミッションの報告会を兼ねた業界向けセミナーを大使館の会議室をお借りして下記のとおり開催いたします。

### 記

- 1 開催日時：2016年2月17日（水）14時から16時
- 2 会場：在日フランス大使館 会議室  
〒106-8514 東京都港区南麻布 4-11-44 Tel：03-5798-6000  
地下鉄日比谷線広尾駅下車、徒歩10分  
URL：<http://www.ambafrance-jp.org/article288>
- 3 セミナーのテーマ：テーマ1：テロ後のパリの現状  
テーマ2：ツアー造成・販売上の留意点
- 4 当日のスケジュール：13:30～ 受付開始  
14:00～14:15 関係者の方々からのご挨拶  
14:20～15:05 セミナー テーマ1  
15:15～16:00 セミナー テーマ2
- 5 講師（ゲストスピーカー）：  
テーマ1 パリの現状について  
常にフランスに想いを寄せる、フランスに恋するブロガー、福田紀子様  
プロフィール：普段は都内に勤務をし、休暇を取ってはパリに足を運んでいる。自身のインスタグラムでは11月のテロ以降、今まで撮りためたパリ写真を1日1枚掲載し、パリの魅力を伝えることで復興をサポートしている。  
MyLittle Box Japan アンバサダー一期生。 <http://www.mylittlebox.jp/>  
大人女子を楽しむ Web マガジン CheRish でフランスコラム連載中。  
<http://cherishweb.me/>  
ブログ：[http://yaplog.jp/nontage\\_bonbon/](http://yaplog.jp/nontage_bonbon/) Twitter：<https://twitter.com/nontage>  
Instagram：<http://instagram.com/nontage>  
テーマ2 ツアー造成・販売上の留意点について  
ミッションに参加したミキ・ツーリスト執行役員の今野淳子様
- 5 募集人員：100名

以上

【本件についてのお問い合わせ先】

（一社）日本旅行業協会 海外旅行推進部 担当：保坂

電話：03-3592-1274 e-mail: [hosaka@jata-net.or.jp](mailto:hosaka@jata-net.or.jp)



ヨーロッパの美しい村30選  
beautiful villages in Europe